



# 扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 19  
令和8年 3月 18日  
TEL. 58-2178 校長室

## 回 覧

自治会の皆様  
お願いします

〈校 訓〉 夢にいどみ 人と和す  
〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

### 感動の卒業式 さわやかに6年生卒業 立派に見送る在校生に感謝

3月10日、6年生が立派に卒業しました。6年生と打ち合わせて最後に職員、保護者、後輩、来賓(地域の方々)を見渡して自分は一人ではない、みんなが応援してくれていることを心に焼き付ける演出をしました。壇上から順調に贈る言葉を読み上げていたものの、計画した私が泣いてしまいました。最後の卒業式出席となった齊藤市長が「卒業生のみなさん、校長先生の涙を忘れないでください。在校生たちは1回目の練習から気合いが入っていて、本番も最高のがんばりを見せていました。6年生に対する思いがこもった式でした。最後に玄関ホールで全校合唱をしてお見送りすることが出来ました。夕方、担任の田崎先生と卒業を祝う会に参加させてもらいましたが、児童も保護者もみんながさわやかな笑顔でした。保護者の作ったお祝い映像が素晴らしく、二人で「子どもたちがプレゼン上手だったのは保護者の影響だったね」と確認しました。卒業生に幸あれ!



### 昔遊び大盛り上がり 反応がとてもよい1年生 「我々が元気をもらった。元気に暮らしてまた来年!」と頼もしい地域の指導者たち

毎年この時期に地域の方をお招きして「昔遊び」を体験させてもらっています。指導者の方々も楽しみにしてくださり、盛り上がります。「真剣に聞く姿勢がいいね。一生懸命でめんこい人たちだ。元気でいたらまた来年も!」と言っておられました。指導者の中には私の幼稚園時代の先生がおり、ご縁と時の流れを感じます。

毎年この時期に地域の方をお招きして「昔遊び」を

体験させてもらっています。指導者の方々も楽しみにしてくださり、盛り上がります。「真剣に聞く姿勢がいいね。一生懸命でめんこい人たちだ。元気でい



### 豊島区さくら小と連携 馬頭琴の音色に感動

最後のフレンドスクールが行われました。本校では2年生同志をオンラインでつなぎ交流してきました。教頭先生が中心となって第五小学校の雪や雪遊びの様子も伝えました。国語で学んだ「スーホの白い馬」のお話と重なり、本物の馬頭琴の音色を真剣に聞いた2年生はそれぞれ感想をまとめました。本物ってすごい!



### 能代風づくりに挑戦

能代の伝統に触れる3年生。真剣な表情で色を付けていました。体育館で飛ばして見たりもしました。上手く飛んでも飛ばなくても自分の能代風が一番です。うれしそうに持ち歩く姿がよかったです。お家や自分の部屋に飾り、上手く出来たところや難しかったところを家族に説明してほしいと思います。受け入れたものを人に説明すると頭に残ると言われています。勉強も同じです。



19日の修了式で担任の先生とはいったんお別れです。季節は同じ春でも教職員や児童にとって3月は別れ、4月は出会いとなります。担任や同級生に感謝を伝え4月の再スタートを待ってほしいと思います。もちろん遊んで待つのではなく、1年間の復習をして準備する必要があります。そうでないと、4月のスタートラインが一人一人違い、スタート前から差が付いてしまいます。中学校や高校1年生も同じことが言えます。いずれ自立して生きていくことを意識している第五小ですから「遊ぶな」といっているわけではなく、やることはちゃんとやるんだぞ!と先生も保護者も思っているのです。3年生の自主学習ノートに「校長先生、ノートを見ていただきありがとうございます。悪いときは悪いと言ってもらって私たちは気が付きました。」と書いてくれました。駄目な時には駄目と厳しく指導してきたことを理解してくれたのだなあ、同じ失敗を繰り返さないでほしいなあと思います。いじわるやいたずらではなく、がんばる姿を大人は応援しているのです。